広報にいつ

発行所 新津市役所
発行人 新津市役所 市長 公
電話 代表 550
印刷所 東洋館印刷
毎月一回発行

一九六四年 新産業都市建設第一年

新潟国体あと百五十日

昭和三十九年は新産都市建設計画の第一年目にあたり、新産業都市の建設は目覚しく進捗しますが、正式に本源指定における大工業開発の拠点として計画が進められます。

開発の拠点として計画が進められます。正式に本源指定を受けた後、地区の総合的計画は日本都市計画審議会で審議されます。市としては、今後国、県及び関係市町村で結成されている新産業都市建設協議会で審議されます。市としては、今後国、県及び関係市町村とも十分協議しながら、新津市は新産業都市内における玄関口としての商目を保持出来る用地いわゆる文化都市として、住宅地、工場地、特に観光の開発、交通地、飛行場等の整備を策定し、方針です。

県民待望の第十九回国民体育大会は、あと百五十日に迫った六月六日から十一日までの六日間に亮者を決定します。

富後の若い選手、及び役員、大会関係者など約千二百人の方が来津します。今後の市の発展のためにも「新津は良かったよ、口をそろえて言われるように、明るい市民ばかりで、また、あたたかい心づかいで多勢様方の御来津を待ちます。

伸びゆく新津市（写真は秋葉山展望台から秋葉山麓市街地中心附近を展望）

主要道路を確保

雪おろしは町内一せいに

豪雪に対処して、去る十二月九日、新津市防災会議の専門部会である除雪対策協議会が開かれ、県から関係機関、団体等に協力して、交通を確保生産の安定を図ることが協議されました。

また本年六月に開催されます第十九回国体には明らかにいたしたいと存じます。

県下一市町村の支援ご協力ご協力ご協力